



しおかぜ



よこはましりつうしおだしょうがっこう
横浜市立潮田小学校
2022年4月28日

かていきょういく きょういく しゅっぱつてん 家庭教育は教育の出発点

こうちやう こいすみ ひろし
校長 小泉 博史

わたし ちちおや、わたし のことをめったに褒めてくれませんでした。がっこうのテストで100点をとっても、図工の作品が学校代表に選ばれても、「そうか。」というだけでした。しかし、勉強や野球を教えてくれたり、休みの日には様々なところへ連れて行ってくれたり、釣りにたくさん連れて行ってくれたりしました。また、大変厳しい面もあり、知っている人に挨拶をしない、遅刻をする、うそをつく、約束を破る、友だちを大切にしないというような、人として間違ったことは許さないという雰囲気がありました。だから、そういうことがあれば、ものすごく怒られたのを覚えています。とはいっても子どもです。学校で先生に怒られるようなことをしたとき、一番いやだったのはちちおやの耳にそれが入ることでした。「お父さんには内緒にしておいて。もうやらないから。」と母親に頼んだことを思い出します。

わたし、こどもの健やかな成長には、家庭の力が大きく影響しているのではないかと考えています。自分の人生を振り返ったとき、今の自分は、家庭の影響をもものすごく受けていることを実感するからです。もちろん、成長するのは家庭だけではありません。学校や地域では集団生活や社会性を学び、友だちとのかかわりでは協力や友情を学びます。多くの人とふれ合い、テレビや本などの物も多くのことを学び影響を受け、成長し、自分の生き方を作っていくのだと思います。ですが、その子の考え方の基本となるのは、やはり家庭の教育ではないでしょうか。

「今日帰ったら何して遊ぶの？」

「帰ったらすぐに宿題をやるの。終わったら遊びに行くんだ。ママとパパとの約束なの。」

「挨拶がきちんとできて偉いね。」

「だって、いつもうちで『挨拶はきちんと声に出して伝えなさい。』って言われてるから。」

「係活動いつもしっかりやってるね。」

「家でも、お母さんのお手伝いをしてるの。」

上に書いたものは、潮田小の子どもとの会話です。ご家庭での教えを、実行している子どもたちの姿です。

本日、学校から「家庭学習のすすめ」という、リーフレットをお配りします。そこには次のような内容が書かれています。ぜひ、このリーフレットも参考にしながら、子どもたちの健やかな成長に役立てていただきたいと思います。

- 1 生活リズムを整えましょう。
- 2 学習習慣を身に付けましょう。
- 3 学習しやすい環境を整えましょう。
- 4 子どもとたくさんかかわりましょう。
- 5 気持ちよく生活できるようにしましょう。
- 6 ほめてやる気を引き出しましょう。
- 7 家庭学習の時間の目安です。